

令和5年度日本教職大学院協会研究大会
パネルディスカッションⅠ 概要

日時：令和5年12月10日（日）13:00～14:30（予定）

開催方法：Zoomによるオンライン配信

（配信元会場：鹿児島大学郡元キャンパス 学習交流プラザ 2階 学習交流ホール）

テーマ：「教職大学院の学びと成果を改めて確認する（大学関係者）」

全体の趣旨：

本パネルディスカッションでは、教職大学院における教育の成果について、これまでの成果検証の方法や枠組みを問い直すことを目的とする。そのためにパネルでは「成果報告書」の作成に向けてカリキュラムを編成・実施する教員組織側のもつ意図やねらい、学修成果の受け止めと、そのカリキュラムを学修した修了生側の学びの成果の受け止めを対照させて発表いただくことで、特に以下の点について討議し、テーマに迫りたい。

《論点》

- ・教師の専門性をどう捉えるか
- ・その専門性を育む可能性と限界
- ・教職大学院での学びにおける「省察」の意義

パネルディスカッションは、第一部と第二部の二部構成で実施する。第一部は、教職大学院の教員側からの発表、第二部は、修了生側からの発表とする。またパネリストは、第一部と第二部で、同一の大学院の教員と修了生に登壇いただく。

第一部の主旨：

第一部では、教職大学院の教育活動を担う教員側から発表いただく。成果報告書の作成に向けたカリキュラム編成の意図やねらいを、DP・CPや目指す学生の姿と関連づけて説明いただく。またカリキュラムの実施上の工夫や手立てについて成果報告書の作成過程や成果物において重視している事柄と関連づけて説明いただく。さらには、これまでの成果報告書の達成状況（学修成果）についてどのような受け止めをされているか、成果と課題という点からお話をいただく。

コメンテーターには、これらの発表について、教職大学院成果検証委員会の成果と課題と関連付けながら、各大学の報告に対して質疑をしていただく。また第二部のフロアとの質疑の後、総括コメントをいただく。

パネリスト：藤川 聡（北海道教育大学大学院教育学研究科教職大学院長）
井上 雅彦（立命館大学大学院教職研究科研究科長）
佐藤 晋治（大分大学大学院教育学研究科副研究科長）

コメンテーター：山中 一英（兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授・日本教職大学院協会成果検証委員会座長）

司会：溝口 和宏（鹿児島大学大学院教育学研究科学校教育実践高度化専攻長）
廣瀬 真琴（鹿児島大学大学院教育学研究科准教授）

令和5年度日本教職大学院協会研究大会
パネルディスカッションⅡ 概要

日 時：令和5年12月10日（日）14:45～16:15（予定）

開催方法：Zoomによるオンライン配信

（配信元会場：鹿児島大学郡元キャンパス 学習交流プラザ 2階 学習交流ホール）

テーマ：「教職大学院の学びと成果を改めて確認する（修了生）」

全体の趣旨：

本パネルディスカッションでは、教職大学院における教育の成果について、これまでの成果検証の方法や枠組みを問い直すことを目的とする。そのためにパネルでは「成果報告書」の作成に向けてカリキュラムを編成・実施する教員組織側のもつ意図やねらい、学修成果の受け止めと、そのカリキュラムを学修した修了生側の学びの成果の受け止めを対照させて発表いただくことで、特に以下の点について討議し、テーマに迫りたい。

《論点》

- ・教師の専門性をどう捉えるか
- ・その専門性を育む可能性と限界
- ・教職大学院での学びにおける「省察」の意義

パネルディスカッションは、第一部と第二部の二部構成で実施する。第一部は、教職大学院の教員側からの発表、第二部は、修了生側からの発表とする。またパネリストは、第一部と第二部で、同一の大学院の教員と修了生に登壇いただく。

第二部の主旨：

パネルディスカッションの第二部では、教職大学院の教育課程を履修した修了生の側から発表いただく。大学院への進学動機や修了後のキャリア、大学院での学修で特に力を入れたこと、大学院の学修で特に良かったと感じる事柄（大学院の推しポイント）、大学院での学習を通して得られた学びや経験で特に現在に繋がっているもの・活かすことのできているものを紹介いただく。

コメンテーターには、各修了生の報告について、教職大学院成果検証委員会の成果と課題と関連付けながら、質疑をしていただく。また第二部のフロアとの質疑の後、総括コメントをいただく。

パネリスト：小林 豊（北海道東神楽町立東聖小学校教諭・北海道教育大学大学院教育学研究科修了生）

田辺 記子（立命館守山中学校・高等学校教諭・立命館大学大学院教職研究科修了生）

長野 優（大分県立日出総合高等学校教諭・大分大学大学院教育学研究科修了生）

コメンテーター：山中 一英（兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授・日本教職大学院協会成果検証委員会座長）

司 会：溝口 和宏（鹿児島大学大学院教育学研究科学校教育実践高度化専攻長）

廣瀬 真琴（鹿児島大学大学院教育学研究科准教授）